



JIN-AI

緑春号

平成29年6月発行

じんあい

編集発行 社会福祉法人 仁愛会 広報推進プロジェクト 発行責任者 織内かほる
〒972-0161 いわき市遠野町上遠野字沢罫16番地の17 TEL (0246) 89-3288

高砂荘 木もれ陽
ヴィラ白鳥
白鳥の里デイサービスセンター
くらしの郷
仁愛グループホーム
仁愛ケアプランサポートセンター
ホームページ
<http://jin-ai-kai.jp>
E-mail : info@jin-ai-kai.jp

日々の積み重ねが、利用者様お一人、お一人への安定したサービス提供につながっていくことをしっかりと全員が認識し、利用者様のご家族様をはじめ、その関係者様、お取引様、地域の方々、役員、評議員の方々のパイプ役として、しっかりと、機能していけるよう精進して参ります。
丁寧な誠実に一歩ずつ「悪は、多けれど、一番に勝つことなし」「一は、万の母なり」を胸に今日より明日へと努力して参りますので、宜しくお願い致します。



事務主任
榎本 千矢子

この度、事務局主任を拝命しました。事務局は、基本理念である誠心誠意で仕事に臨みます。

社会福祉法人 仁愛会 本部 「事務局のご紹介」

今回は、新体制となりました事務局の5名のスタッフより抱負などをお伺いしました。



事務副主任
川上 初子

高砂荘に入社して7年目になります。お年寄りってなぜか、あたたかみを感じますよね。

一緒にいてホッとしませんか？私の周囲には介護に携わっている人も多く、知人の勤めもあり、介護の仕事に精進していきたいと決意いたしました。

ヘルパーの資格を取得し、訪問介護を3年間務め、その後、高砂荘デイサービス、次に木もれ陽デイサービス、次に白鳥の里デイサービスを経て、現在の事務局に就きました。介護で得られた経験を生かし、今後は事務職として努めて参ります。

高砂荘の基本理念「誠心、誠意」「利用者様にとって何が最善か」「今日より明日へ」をモットーにし、事務局として職員が「働きやすい環境の場」「魅力ある職場」をつくるために精進しますので、よろしくお願いたします。



事務員
藤本 祥子

社会福祉法人の事務局という地味な裏方というイメージを持たれがちですが、この度、新体制となりまし

て、主任、副主任の元、気持ちを新たに皆で縁の下の力持ちとして日々頑張っております。

事務局ですので、入居者様やご家族様と接する事はあまりありませんが、介護員さんや相談員さんたち皆さんを支える、というような気持ちで仕事の一つ一つを丁寧に行うよう心掛けております。

私は、職員の方々の皆さんの労務管理や給与に関する業務を主に行っております。日々、間違いないように細心の注意を払っておりますので、どうぞよろしくお願致します。

入職して一年と半年が過ぎまして、現在の事務局では長い方ではあります。しかし、これから先、さらに先を見据えて励んで参ります。



事務員
岩尾 常雄

新体制事務局の一員として、今後の役割及び抱負を述べさせていただきます。

して、法人内部的には、職員の信頼を失わないように、各種手続きの正確で迅速な処理、対外的にも、内部の対応と同じで、会計処理に対する十分な正確性、市・県・国に提出する書類の提出期限の厳守。これらに関しては、基本的なことですが、確実に守ることで今後の事務局の仕事の基礎としたいと存じます。

まだまだ勉強不足ですが、職員の方々が、安心して仕事にまい進できるように、アンテナを張り職員に少しでも有利な情報を、キャッチできるように努力いたします。職員の方々の皆様も、情報等ありましたら、どんどん連絡ください。今後とも、ご指導ご鞭撻をよろしくお願いたします。



事務員
鈴木 さゆり

平成28年6月から高砂荘で事務員として働いております。

優しい先輩方に指導していただきながら一年間沢山のことを学びました。主に利用料の会計処理や国保連への請求業務を行っております。また、利用者様のご家族や業者の方、様々な方が来荘され、来客対応電話対応も重要な仕事です。すべては信頼につながるものなので、笑顔で忘れず安心して頂ける様日々務めております。

業務内容は細かい作業も多く神経を使いますが、仁愛会の職員の方々が明るく利用者様に接する笑顔に日々私も癒され、栄養満点のおいしい給食を毎日頂いて私の活力の源になっております。

利用者様は勿論のこと職員の方々に信頼されるよう日々努めて参ります。常に「今日より明日へ」を胸に刻み、地域福祉の向上につながるよう努力します。